

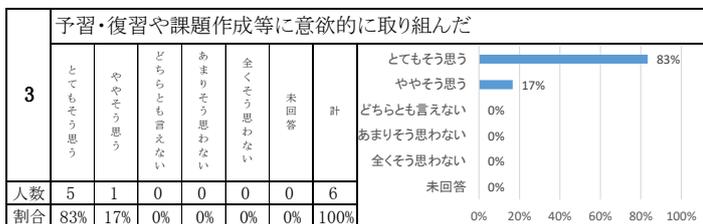
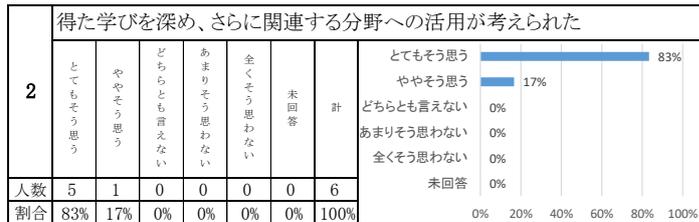
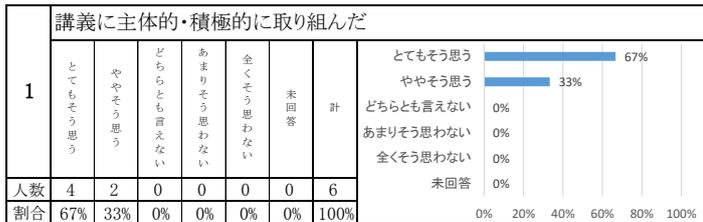
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 助産学分野 期: 通年

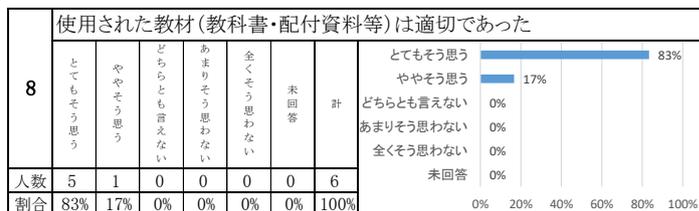
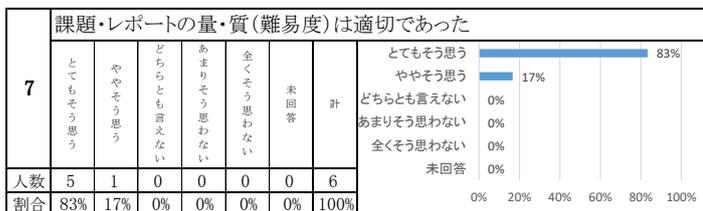
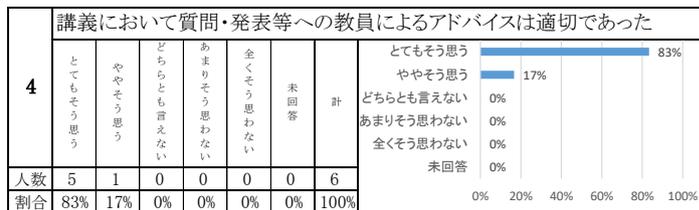
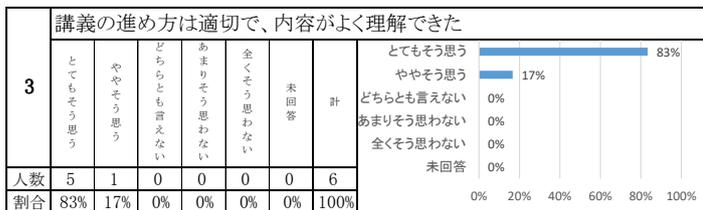
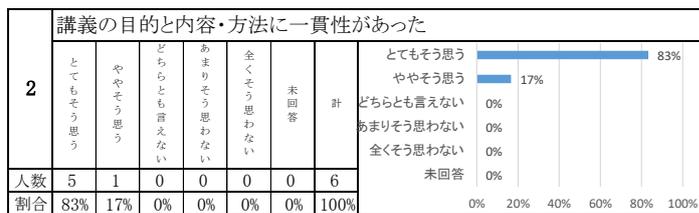
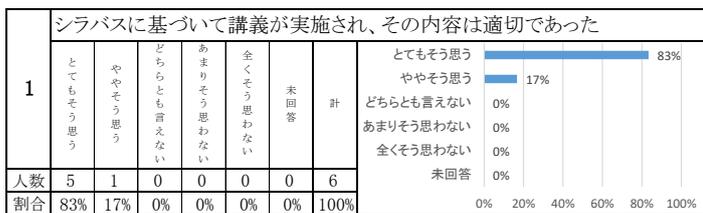
科目: 助産管理論

履修者	6
回答者	6
回答率	100.0%

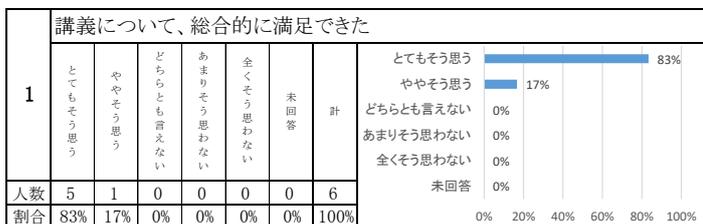
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

積極的に講義に取り組めていましたね。将来の助産師として働く際に大事な視点を各々学修できたと思います。

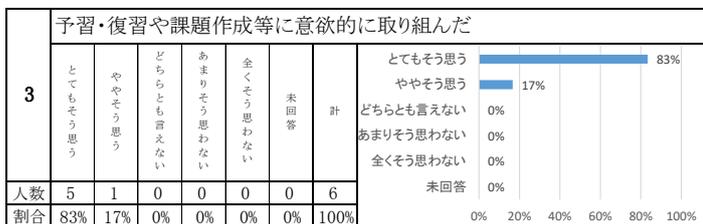
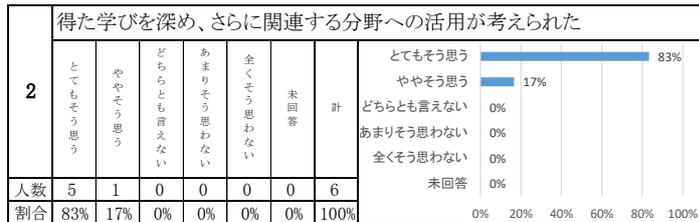
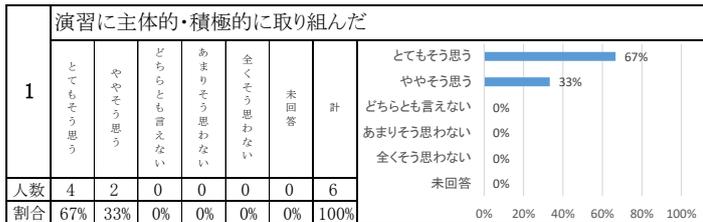
令和3年度 授業評価(演習) 集計結果

分野: 助産学分野 期: 通年

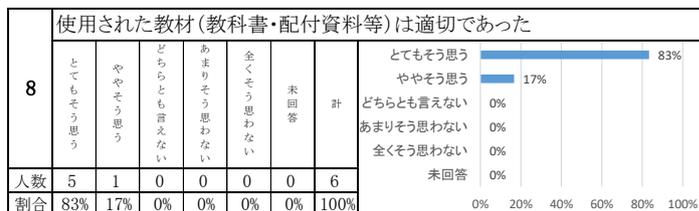
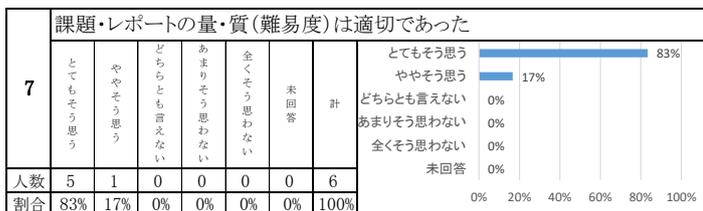
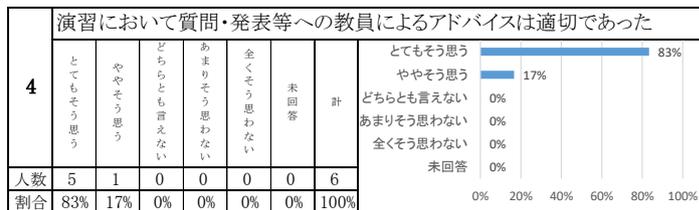
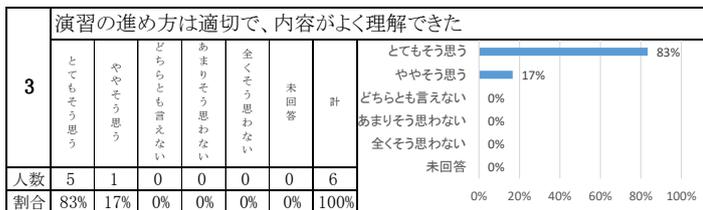
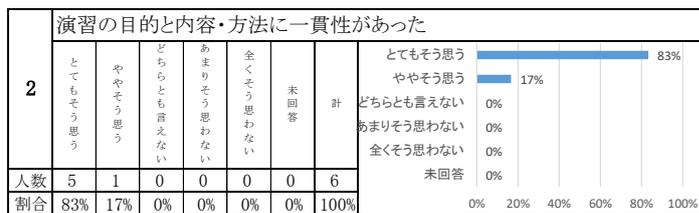
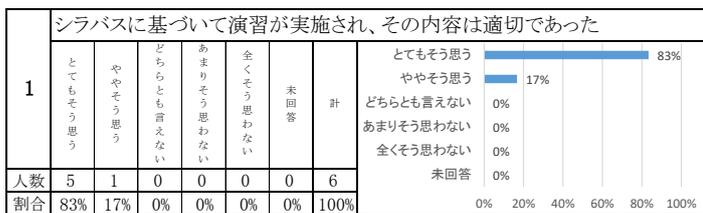
科目: 助産学演習 I

履修者	6
回答者	6
回答率	100.0%

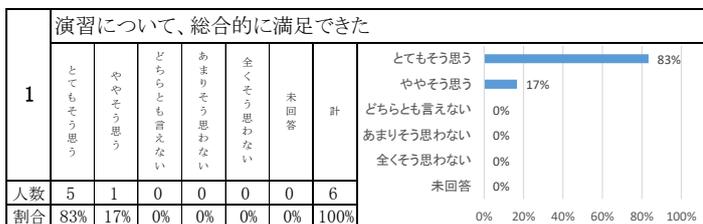
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

関心のあるテーマについて探求することを目的とした科目ですが、文献検討やディスカッションを通して、各自関心のあるテーマについて深めていったことが、結果として研究に生かされよかったです。

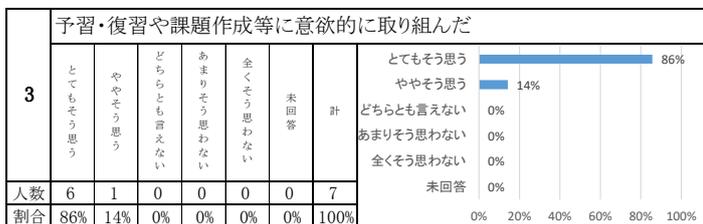
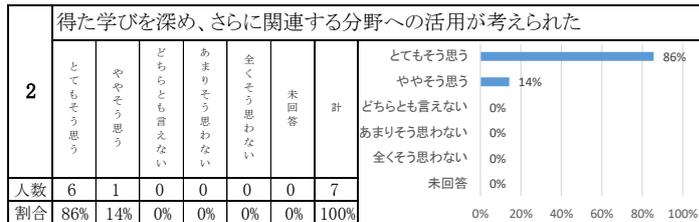
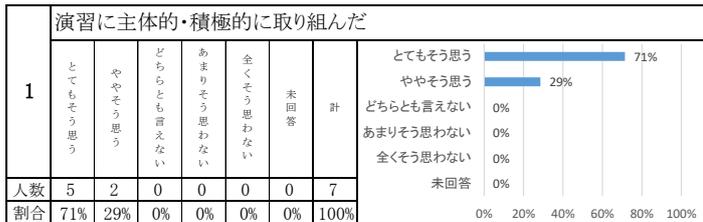
令和3年度 授業評価(演習) 集計結果

分野: 助産学分野 期: 通年

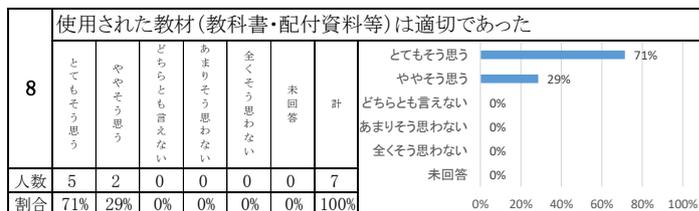
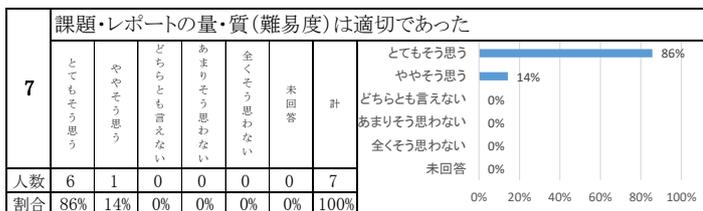
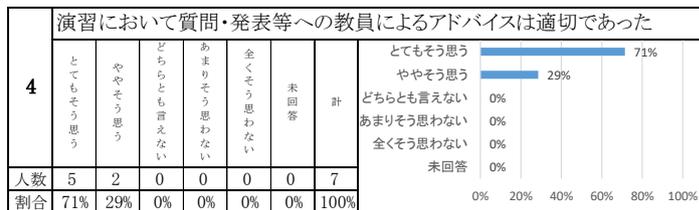
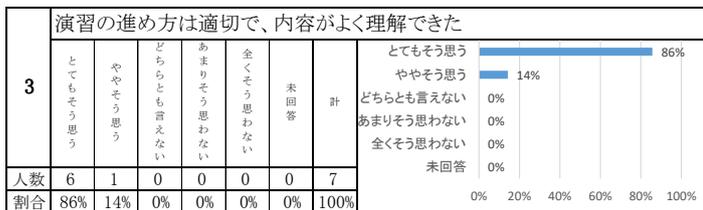
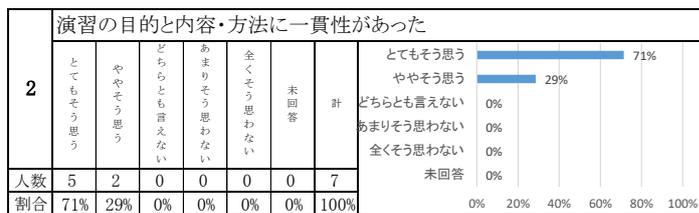
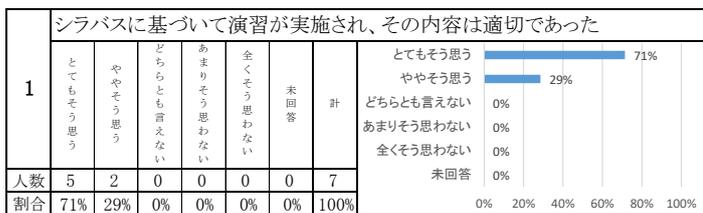
科目: 助産学演習II

履修者	7
回答者	7
回答率	100.0%

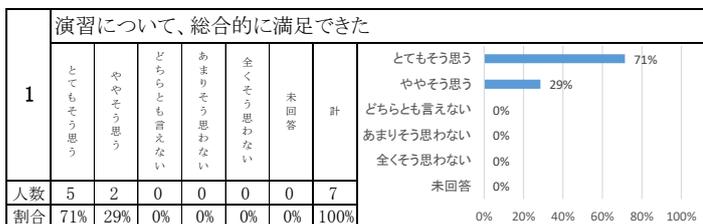
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

皆さん積極的に取り組むことができていました。今後も、皆さんの関心のあるテーマについて、より深めることができるような演習にしていきたいと思ひます。

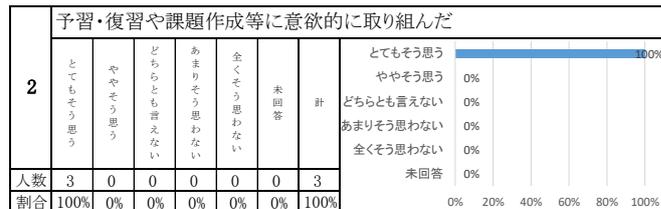
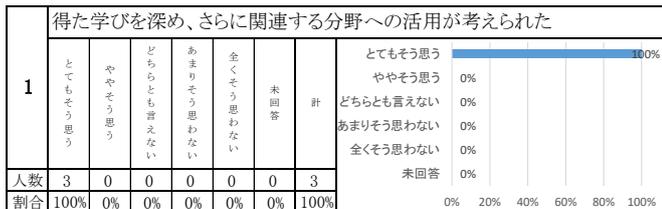
令和3年度 授業評価(実習) 集計結果

分野: 共通科目 期: 通年

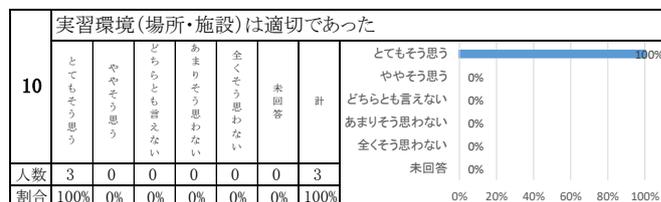
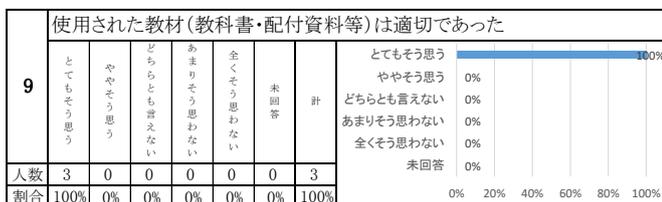
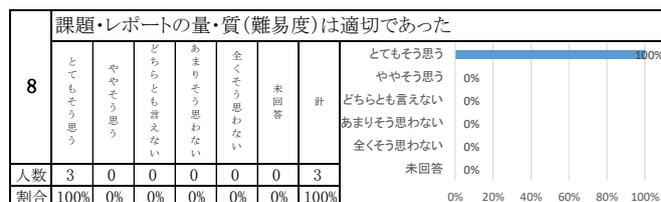
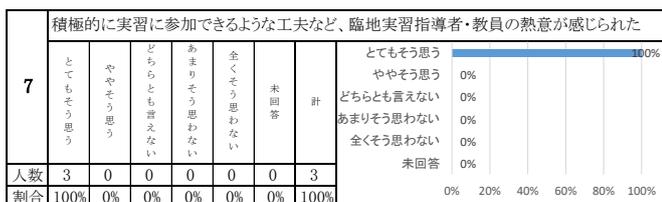
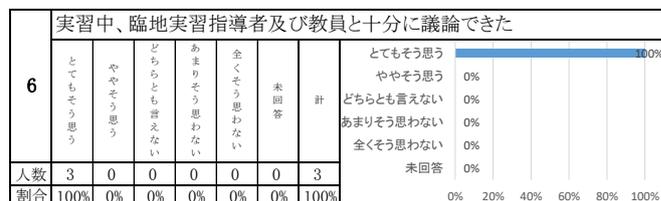
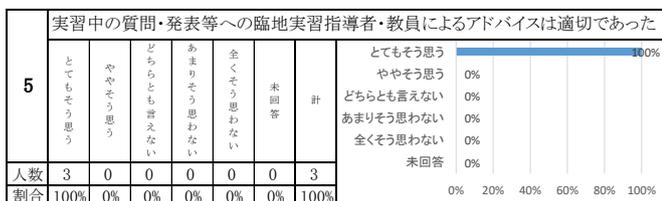
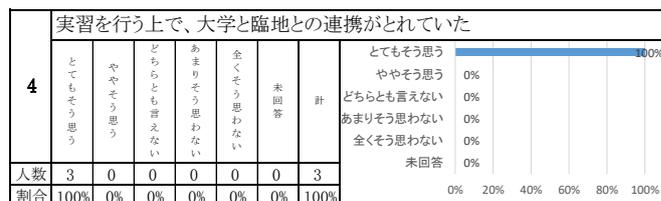
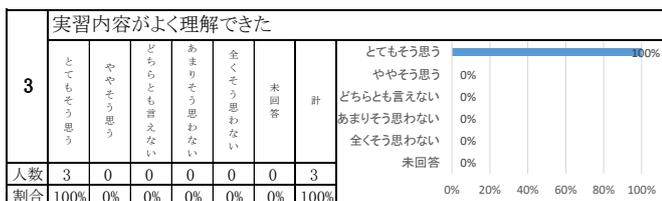
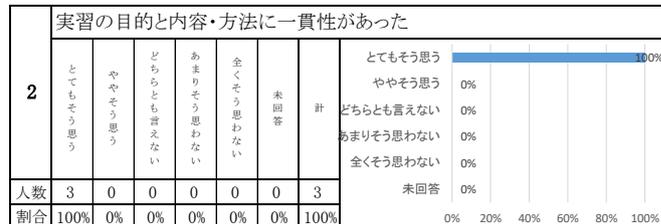
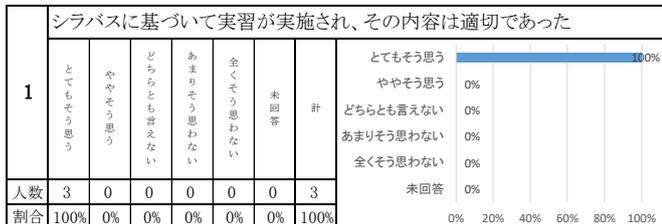
科目: 臨地実習 I

履修者	3
回答者	3
回答率	100.0%

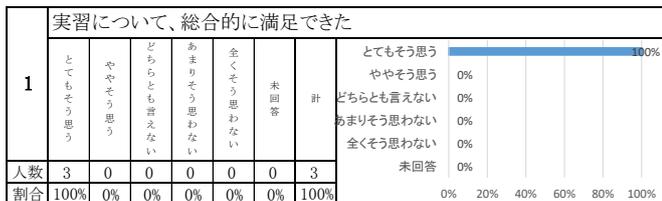
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

- ・今後の研究に活かせる実習となり良かったです。(山本)
- ・COVID-19の影響で実習の日程が変更になり、大変だったと思います。しかし、そのような中でも、着実に実習計画を立て、主体的に実習を進めることができました。実習はすでに研究のプロセスを学んでいることでもあり、得られた結果も今後の研究活動につながる内容でした。臨床の皆さんへの配慮も立派でした。(東)

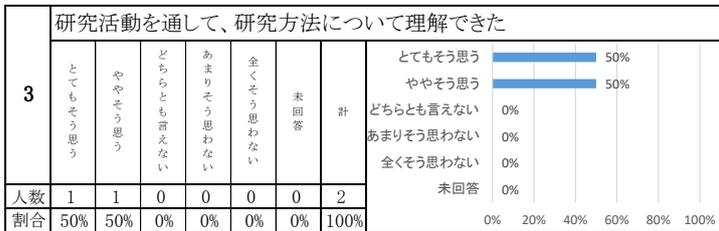
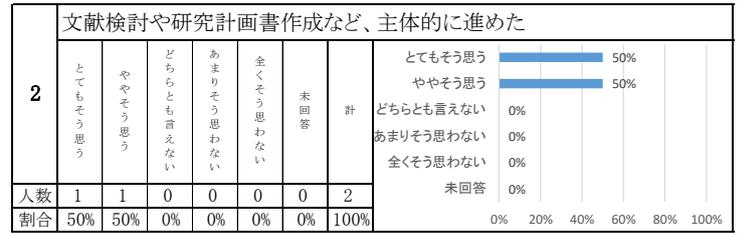
令和3年度 授業評価(課題研究・研究(論文)) 集計結果

分野: _____ 共通科目 _____ 期: _____ 通年 _____

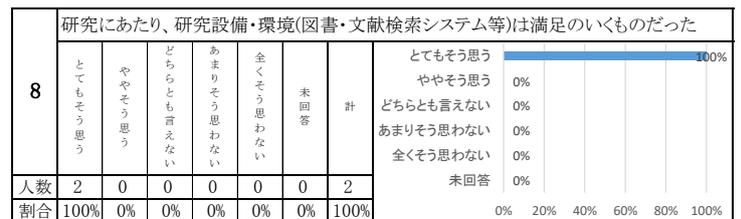
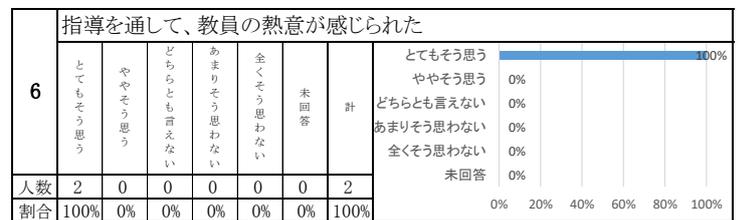
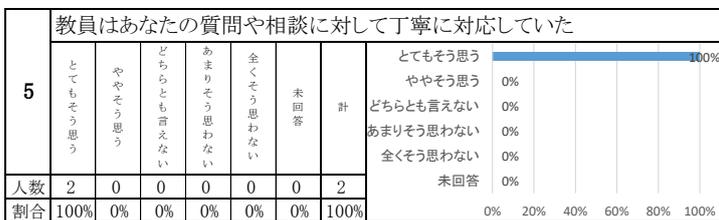
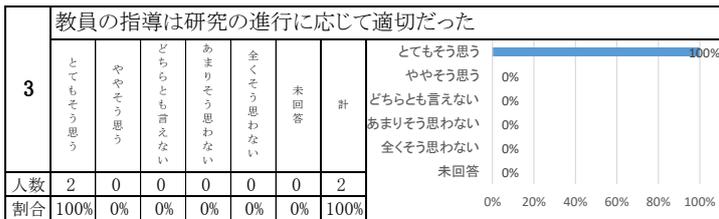
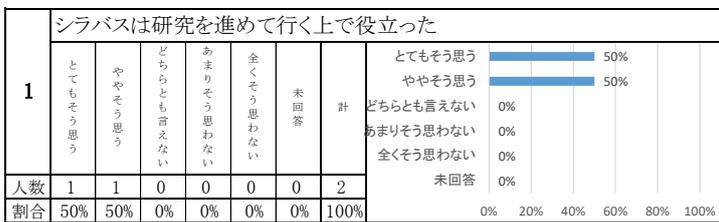
科目: _____ 特別研究 I (文献検討) _____

履修者	2
回答者	2
回答率	100.0%

学習への取り組み



内容および進め方について



教員コメント

これからも発表の機会を大いに活用し、思考の整理・考えの広がりにつなげて下さい。

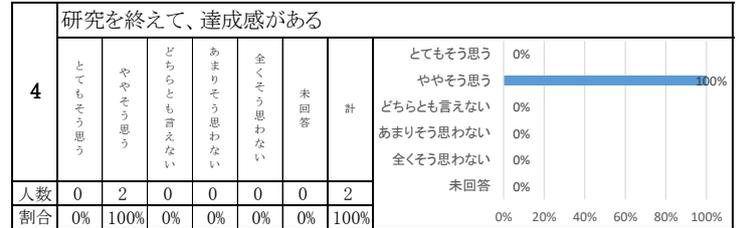
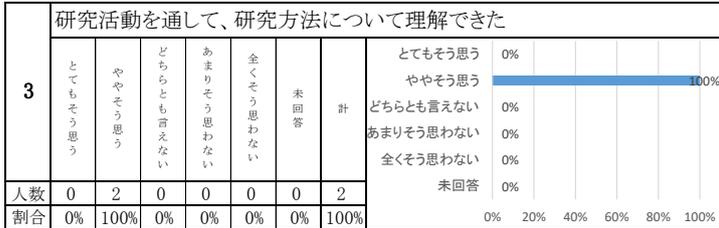
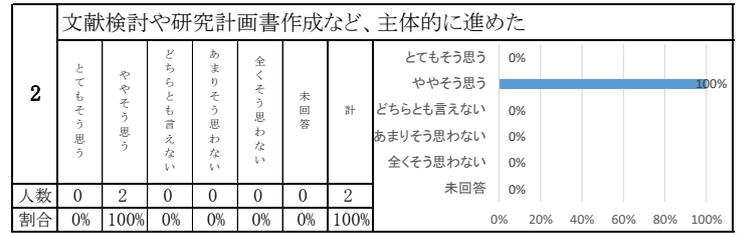
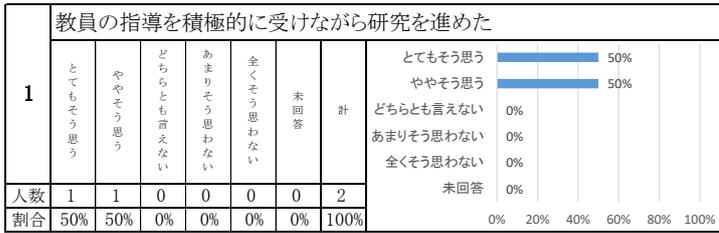
令和3年度 授業評価(課題研究・研究(論文)) 集計結果

分野: 基盤看護学分野 期: 通年

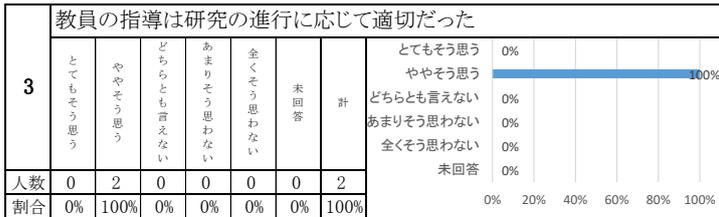
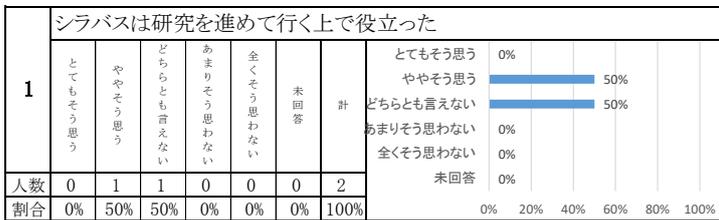
科目: 課題研究(旧カリ)

履修者	2
回答者	2
回答率	100.0%

学習への取り組み



内容および進め方について



教員コメント

- ・コロナ禍での社会人学生は、研究を受け入れてもらえる病院の確保が困難で、決定までに非常に時間がかかり、また自身の研究時間の確保も困難の中で論文の完成を迎えた。研究のプロセスを十分踏んでいないことを自覚して、今後も研究に精進していただきたい。(河口)
- ・コロナ禍でのデータ収集に苦労されていましたが、研究のステップを踏み論文を完成することができて良かったです。この学びを活かしてこれからも研究に取り組んで下さい。(山本)